

一般社団法人東京都新宿区歯科医師会会報

令和7年10月号



目次

10月の行事予定	2
お知らせ	3
1. 保険レセプト提出・提出物	3
2. 今月の会費引落予定	4
3. 会員名簿発行について	4
4. 令和7年度 第4回保険講習会資料差し替えのお願い	4
5. デンタルサポーター研修会の開催及び登録申し込み方法について	5
6. フッ化物塗布・歯と口の健康チェック実施報告書提出のお願い	6
7. 妊婦歯科健康診査実施報告書提出のお願い	7
8. 新宿区歯科健康診査・後期高齢者歯科健康診査 問診票ならびに診査表の提出について (6~9月上半期分)	7
9. 新宿区歯科健康診査 後期高齢者歯科健康診査の提出時の注意点について	8
10. 令和7年会員親睦会のお知らせ	9
11. 第1回学術講演会のお知らせ	10
12. 新宿区学校保健会歯科講演会のお知らせ	12
13. 令和7年度税務講習会・第1回医療管理講習会のお知らせ	12
14. 四谷牛込歯科医師会より学術講演会のお知らせ	13
15. 都歯研修アプリ登録のお願い	15
16. 電子媒体によるレセプトの提出について	16
17. 休日・夜間歯科診療における生活保護受給者への対応のお願い	17
18. ブロック会報告のお願い	17
19. 新宿区歯科医師会メーリングリスト (メールマガジン) 登録のお願い	18
20. 休日応急診療に係る個人情報の取り扱いについて	18
21. 公衆衛生委託事業 10月担当医・担当日	19
各種報告	20
渋谷区歯科医師会防災講演会のご報告	20
新宿区長表明訪問のご報告	21
新宿税務署長表敬訪問	22
城西地区歯科医師会役員連絡協議会のご報告	23
防災の日警視庁戸塚警察署多数死体取扱合同訓練に参加して	25
令和7年度第4回保険講習会	26
広報	27
会員の消息	28
理事会報告	29
西川周作先生のご逝去を悼む	32
松本圭司先生のご逝去を悼む	34
コラム (会員のつぶやき)	35
あとがき	36



お願い

センターへ来館される場合は体調に十分留意し、
必要に応じマスクの着用をお願いいたします。
また、東新宿保健センターの駐車場の使用はできません。

10月の行事予定



(太字は全会員関連)

日 時	行 事		場 所	
8日(水)	保険整備会		本会会館	
	会報編集 (11月号)			
	PM6:30	役員会		
15日(水)	PM6:30	監事会	本会会館	
	PM7:30	定例理事会		
	会報校正 (11月号)			
28日(火)	PM7:00	会員親睦会	銀座アスター新宿賓館	

お知らせ

1. 保険レセプト提出・提出物

日時 10月8日(水)

○保険レセプト提出

レセプトの提出は以下の時間帯でお願いいたします。

【会館直接提出】10月8日(水)

PM1:00～PM3:00 もしくは PM6:00～PM7:00

* この時間は正面玄関が開いておりますので、
そちらからお入りください。

- ・メディアの場合、直接、支払基金や連合会に送付いただくことも可能です。
- ・宅配業者をお使いになり整備会までにレセプトが到着しなかった場合は
翌月の提出となることをご承知おきください。

○レセプト整備

整備委員 小西 尚先生 咲間全雄先生 南保秀行先生 平島智秀先生

*返戻等の相談がある場合は PM6:00～PM7:00 までに来館ください。

○今月の提出物

- 1) 「フッ化物塗布・歯と口の健康チェック」の令和7年度第2回の報告書
- 2) 「妊婦歯科健康診査」の令和7年度上半期分の報告書
- 3) 「新宿区歯科健康診査・後期高齢者歯科健康診査」令和7年度上半期分の報告書

令和7年11月の保険提出は7日(金)です。

2. 今月の会費引落予定

1) 会費

	NTS1・NTS2	S1・S2	終身I・終身II
都歯共済（後）	¥17,000		¥17,000

今回の引落し日は10月27日(月)です。前日までに入金(残高確認)をお願いします。

※金額についてこの表と相違する場合があります。金額・内訳につきましては5月にお送りした会員種別および会費等のお知らせをご確認ください。

3. 会員名簿発行について

今年は名簿発行の年にあたります。つきましては、同封(一部の会員には郵送)の〈会員名簿掲載情報〉を確認いただき、変更のない方も含め10月7日(火)までに事務局にFAX(事務局FAX:03-3208-0829)をお願いいたします。

御協力よろしくお願ひいたします。

発行は12月を予定しています。

(石川副会長・広報担当 青木聰理事)

4. 令和7年度 第4回保険講習会資料差し替えのお願い

先日の保険講習会「SPTの算定方法(SPTってどうやって算定するの?)」のご出席ありがとうございました。少しでもお役に立てれば幸いに存じます。

また、大変申し訳ございませんが配布資料に誤りがございました。同封の資料(P44)に差し替えをお願いいたします。お詫びして訂正いたします。

ご不明な点等ございましたら(03-3209-0418 kazu_kiku@yahoo.co.jp)へお気軽にお問い合わせください。

(菊竹専務理事)

5. デンタルソーター研修会の開催及び登録申し込み方法について

例年実施しております「デンタルソーター研修会」について、今年度も動画配信にて実施させていただきます。

この研修会は来年度（令和8年度）のフッ化物塗布、妊産婦歯科健診事業に参加登録される先生方の必須の研修会です。

① 研修会申込及びデンタルソーター登録については「電子申請」による申し込みになります。

② 会報に同封されている電子申請 QR コード、申込用 URL より登録してください。（令和7年10月14日～10月31日まで）

登録を希望されない歯科医療機関に関しても、確認のため申込フォームより手続きをお願いします

③ 動画配信用 URL は配信日までに申し込みのあった歯科医療機関宛に、電子申請サービス（LoGo フォーム）より通知されます。

④ 研修動画の視聴

令和7年11月17日（月）午前9時～12月21日（日）午後5時まで

※尚、電子申請に関する質問は10月整備会に担当理事がおりますのでお声がけください。動画視聴が困難な場合にはDVDを用意しております。そちらを貸与しますので、事務局にお申し込みください。

登録申し込みは10月14日～10月31日までです。

動画視聴期間とまちがえないように！

（公衆衛生担当 梶原理事）

6. フッ化物塗布・歯と口の健康チェック実施報告書提出のお願い

「フッ化物塗布・歯と口の健康チェック」の令和7年度 第2回の報告書（7～9月分）の提出を10月8日（水）の整備会の際にお願いします。

- ※表紙の記入、各医院の確認印（忘れた場合提出できません）
- ※台紙（報告書がたとえ一枚でもきちんとつけてください）
- ※「区へ提出」と「歯科医療機関控」を間違えないようご確認ください
- ※件数が0件の場合は表紙のみを提出しないでください
- ※報告書はもれなく記入し、未萌出歯・喪失歯に関しても「コード0」を記入し空欄にしないでください

記載漏れ、不備が無いようにもう一度説明書を確認のうえ以下のようにお願いします。

PM6:30～7:15の間で
必ず会員が会館に持参してご提出ください

- ※記載漏れ、不備があった場合提出できず報酬が支払われませんのでご注意ください。
- ※整備会時に提出を忘れた場合には、次回の提出物とあわせて提出するようにしてください。（年度内に限る）

（公衆衛生担当 梶原理事）

7. 妊婦歯科健康診査実施報告書提出のお願い

「妊婦歯科健康診査」の令和7年度上半期分の報告書（4～9月分）の提出を10月8日（水）の整備会の際にお願いいたします。以下ご確認の上ご提出ください。

- *表紙の記入、各医院の確認印（忘れた場合提出できません）
- *台紙（報告書がたとえ一枚でもきちんとつけてください）
- *「区へ提出」と「歯科医療機関控」を間違えないようにご確認ください
- *件数が0件の場合は表紙のみを提出しないでください

記載漏れ、不備が無いように、もう一度説明書を確認のうえご提出ください。

PM6:30～7:15の間で
必ず会員が会館に持参してご提出ください

※記載漏れ、不備があった場合提出できず報酬が支払われませんのでご注意ください。

※整備会時に提出を忘れた場合には、次回の提出物とあわせて提出するようにしてください。

（公衆衛生担当 梶原理事）

8. 新宿区歯科健康診査・後期高齢者歯科健康診査 問診票ならびに診査表の提出について（6～9月上半期分）

令和7年度「新宿区歯科健康診査・後期高齢者歯科健康診査」問診票ならびに診査表の上半期分（6～9月分）の提出を10月8日（水）整備会の際にお願いいたします。

※PM6:30～7:15の間で、必ず会員が会館に持参してご提出ください

※記載漏れ、不備があった場合は医院に電話で確認を行います。

PM7:30まで医院で待機していただくか携帯番号を表紙に添付してください。

不備のある場合、報酬が受け取れませんので十分精査の上ご提出ください。

※整備会に提出を忘れた場合には次回、下半期分とあわせて提出してください。

（公衆衛生担当 梶原理事）

9.新宿区歯科健康診査 後期高齢者歯科健康診査の提出時の注意点について

「令和 7 年度歯科健康診査・後期高齢者歯科健康診査」の上半期（6～9 月分）は 10 月の提出となります。変更点が多数ありますので提出前に以下の注意点についてご確認ください。

- 帳票が令和 7 年度のものか確認する（年齢に応じて歯科健康診査と後期高齢者歯科健康診査の 2 種類）
- 健診方法が訪問の場合は、同一建物 1 人か 2 人以上か
- 帳票の記入について、空欄はないように。必ず記号やコード等を記入する
- 連続線は使用しない
- 帳票は 2 枚目を提出（歯科医療機関控え用と間違えないよう）
- 実施方法 外来、訪問（1 人）、訪問（2 人以上）いずれかに○をつける

【歯科健康診査】

- CPI コードは必ず記入する
- 区への連絡事項（受診票の下段）は 1～6 のいずれかに○をつける
- 必ず署名欄に署名をもらう

【帳票の提出手順】

※歯科健康診査と後期高齢者歯科健康診査は別々の台紙にまとめてください。

【歯科健康診査】

- 受診者ごとに健康診査受診票、問診票の順にホチキス止めする
- 外来①負担金徴取者②免除者
訪問（1 人）③負担金徴取者④免除者
訪問（2 人以上）⑤負担金徴取者⑥免除者
①～⑥の順につづる
- 報告書を記入し、複写を表紙として添付および裏表紙をつける

【後期高齢者歯科健康診査】

- 受診者ごとに受診票、問診票の順にホチキス止めする
- ①外来②訪問（1 人）③訪問（2 人以上）
①～③の順につづる
- 報告書を記入し、複写を表紙として添付および裏表紙をつける

（公衆衛生担当 梶原理事）

10. 令和7年会員親睦会のお知らせ

日時：令和7年10月28日（火）PM7:00～

場所：銀座アスター新宿賓館

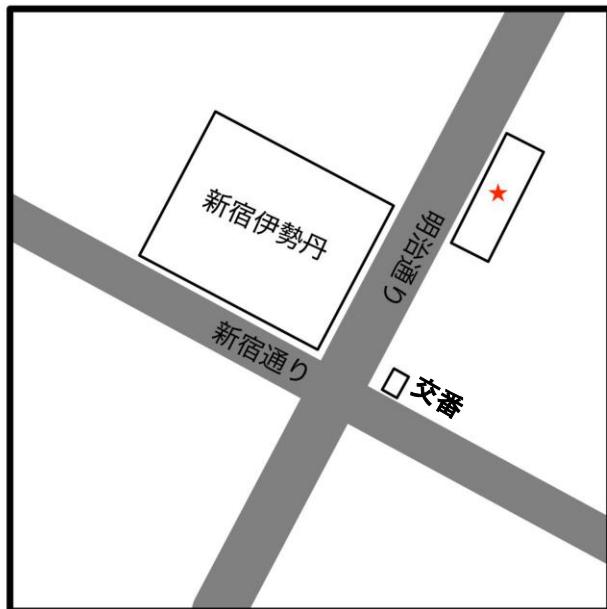
会費：10,000円

昨年と同様銀座アスターで、会員親睦会を開催いたします。会員の先生方と楽しい時間を過ごせればと思います。

皆様お誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。

つきましては、10月の整備会で受付いたしますが、FAX（事務局）での申し込みも同時に行っています。会費はなるべく整備会にて事前のお支払いをお願いいたします。また、当日は着席にてご用意しておりますので、事前のお申し込みを必ず行ってください。

（福祉厚生担当 星野理事）



※申し込み締め切り 10月17日（金）

申し込み用紙は、9月号会報に封入しております。

事務局ファクス 03-3208-0829

11. 第1回学術講演会のお知らせ

日時：令和7年11月26日（水）PM7:30～

場所：本会会館 2階 講堂

講師：伊藤直人先生

演題名：う蝕の削らない治療とは

【演者略歴】

伊藤直人 (Naoto Ito, DDS)

医療法人社団 IDC 理事長・伊藤デンタルクリニック院長（神奈川県）

2004年 日本大学歯学部卒業

2010年 伊藤デンタルクリニック開業

2012年 医療法人社団 IDC 設立、理事長就任

2016年 現施設に移転開業

2020年 『カリエスブック』（医歯薬出版）、『新時代のカリエスコントロール』（GC）を刊行。

2022年 Doctorbook academy Impact Award 受賞

2023年 『デンタルカリエスエッセンシャル 原著第4版 〈翻訳〉』（医歯薬出版）を刊行

Doctorbook academy 殿堂入り

2025年 『カリエスコントロール5つのレシピ』（医歯薬出版）を刊行

所属：IADR、ORCA（欧州う蝕学会）、Club22

う歯の削らない治療とは

カリオロジーは今、大きな転換期を迎えています。かつて齲歯は特定の細菌による感染症と考えられ、治療の中心は「感染の除去」を目的とした削る治療でした。しかし、科学の進歩とともに齲歯の病因論は「生態学的プラーク説」が支持され、現在では非感染性疾患として理解されています。すなわち齲歯は細菌そのものではなく、口腔環境のバランス変化により生じる多因子性の疾患であり、治療の目的は「感染の除去」から、脱灰と再石灰化のバランスを整える「カリエスコントロール」へと変化しました。その結果、現代の齲歯治療においては病変の有無だけでなく、活動性の有無がより重要となり、歯周病治療と同様に患者の生涯にわたる時間軸で疾病をマネジメントすることが求められています。

歯周病治療に外科的介入と非外科的介入があるように、齲歯治療も「削る治療(外科的介入)」と「削らない治療(非外科的介入)」に整理できます。そして、その基盤となるのが「削らない治療」です。これは病変を直ちに切削・修復するのではなく、プラークコントロールや食習慣の改善、フッ化物応用、唾液機能の活用などによって環境を整え、齲歯の進行を抑制し歯質を最大限保存する方法です。すなわち、齲歯を根本から制御する本質的アプローチといえます。

もっとも、削らない治療は決して容易ではありません。プラーク、糖、フッ化物、唾液といった因子が複雑に関与するため、臨床では改善に難渋することも少なくありません。そこで私は、これらの要因を整理し、セルフケアとして患者が実践可能な形に体系化した「NICCS (Naoto Ito Caries Control System)」を提唱し、著書『カリエスブック』(2020年)で紹介してきました。

本講演では、最新のカリオロジーの潮流を踏まえ、削らない治療の科学的根拠と臨床応用について解説いたします。複雑に見える病因をシンプルに整理し、明日からの診療で患者に自信をもって説明できる知識を共有いたします。ぜひ歯科医療チームの皆様と共に、新しい時代の齲歯学を学んでいただければ幸いです。

(学術担当 田外理事)

12. 新宿区学校保健会歯科講演会のお知らせ

令和 7 年 12 月 11 日（木）午後 2 時から新宿区教育センター（コズミックセンター）にて新宿区学校保健会歯科講演会が行われます。

講師は澤田章司先生（秋川歯科医師会会長、東京裁判所民事調停委員）で演題は「歯科健診時における口腔機能発達不全症について」です。

学校歯科医の先生方は参加必須の講演会ですので欠席なさらないようにしてください。

また学校歯科医以外の先生方も参加できますのでよろしくお願ひいたします。

（学校歯科担当 星野理事）

13. 令和 7 年度税務講習会・第 1 回医療管理講習会のお知らせ

税務講習会

日時：令和 8 年 1 月 20 日（火）PM7:00～

場所：本会会館 2 階講堂

演題：「税務関係について」

講師：（新宿税務署員）（予定）

内容：未定

第 1 回医療管理講習会

日時：令和 8 年 1 月 20 日（金）PM7:30～

場所：本会会館 2 階講堂

演題：「災害時身元確認 ANPIC について」（仮）

講師：堀田 公子 殿（アバンセシステム）

内容：有事の際に備えるべきこと、また ANPIC の使用方法について（仮）

（医療管理・警察歯科担当 平岡理事）

14. 四谷牛込歯科医師会より学術講演会のお知らせ

平素より本会会務運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび令和7年度 第1回学術講演会を下記日程にて開催することとなりましたので、お知らせ申し上げます。

今回は、いわゆる“ノンクラスプデンチャー”的第一人者である谷田部 優先生からお話を伺います。メタルクラスプは嫌だがインプラントやブリッジも難しい場合に、患者さんに喜ばれるありがたい選択肢ですが、症例選択や勘所について学びたいと思われている先生も多いのではないでしょうか。

今回もWEB配信といたします。振り返り視聴の予定はございません。WEB視聴の環境が無い先生方におかれましては、従来通り四谷牛込歯科医師会館にお越し頂ければ、スクリーンで視聴が出来ます。

学術担当委員一同、皆様のご参加を心よりお待ちいたしております。

記

日時：令和7年11月14日(金) PM7:30～

形式：WEB配信（招待状のURLは後ほどお送りいたします）

四谷牛込歯科医師会館での視聴、のいずれか

演題：「ノンメタルクラスプデンチャーの適応と臨床

—パーシャルデンチャーがうまくなる—

講師：谷田部 優先生（千駄木あおば歯科、東京科学大臨床教授）

*感染予防の観点から、WEB視聴が可能な先生のご来館はお控え下さい。

ノンメタルクラスプデンチャーの適応と臨床

—パーシャルデンチャーがうまくなる—

千駄木あおば歯科 谷田部 優

【抄録】

パーシャルデンチャーは「動かない」「汚さない」「壊れない」といった義歯に求められる条件を設計の原則としている。なかでも、クラスプデンチャーは、幅広い欠損に対応できるだけでなく、全身的な状態や経済的理由など、特に高齢者の歯科治療において欠かせない治療である。しかし、機能を重視するあまりメタルクラスプが目立ち、義歯を敬遠される要因となることもある。従来、機能的にも審美的にも優れた義歯として、コースステレスコープ義歯やアタッチメント義歯、ミリングデンチャーなどが選択されてきたが、インプラント治療の普及により、複雑な技工操作や修理の煩雑さなど費用対効果の観点から、適応症例は減少している。

そのような中、2000年頃から軟質の義歯床でクラスプも兼ねた「ノンクラスプデンチャー」が海外から導入され、歯を削らず簡便に装着でき、患者受けが良いことから一部の歯科 医師や歯科技工所で普及が進んだ。しかし、痛い、噛めない、汚れるといった問題が報告され、日本補綴歯科学会は2013年に「ノンメタルクラスプデンチャー」と呼称を統一し、材料、設計、メインテナンスに関する指針を示した。

ノンメタルクラスプデンチャーは適応症例を誤らなければ患者満足度も高く、長期に安定した経過が得られるが、安易に装着できる義歯ではないと感じている。本講演では、臨床で起こり得る問題点を踏まえ、材料の選び方、適応症例、設計の考え方、技工操作の留意点について解説する。ノンメタルクラスプデンチャーを理解することで、パーシャルデンチャーがさらにうまくなると実感しているので少しでも臨床に役立つことを期待している。

【略歴】

- 1983年 東京医科歯科大学歯学部卒業
1985年 東京医科歯科大学歯学部 文部教官助手
1991年 東京医科歯科大学 歯学博士
1994年 オランダ国立 ACTA 客員研究員（顎運動）
2000年 東京医科歯科大学歯学部附属歯科技工士学校 非常勤講師併任
2002年 千駄木あおば歯科 院長（現職）
2009年 東京科学大学（旧東京医科歯科大学）大学院医歯学総合研究科
臨床教授（現職）
2022年 東京科学大学歯科同窓会 常務理事（現職）
2024年 東京都文京区歯科医師会 会長（現職）

【主な著書】

1. 谷田部優・著. ノンメタルクラスプデンチャー増補新版.
東京：クインテッセンス出版, 2024.
2. 谷田部優・著. 1歯欠損から1歯残存までを補綴する Best Denture Design 改訂新版. 東京：デンタルダイヤモンド, 2025 (旧版 2015).

15. 都歯研修アプリ登録のお願い

都歯オンライン研修（愛称：としけん）は、東京都歯科医師会「会員限定」で利用可能なアプリです。

◎治療技術動画の視聴やイベントへの申込み

◎都歯雑誌（会報）の閲覧

◎本会ホームページへのアクセスなど

が1つのアプリで出来るようになります。

会員の先生は登録の上活用ください。

登録には日歯会員番号が必要です。

マニュアル <https://www.tokyo-da.org/archives/36667>



1、App Store または Google Play を開く

2、「都歯」や「としけん」で検索

3、「入手」または「インストール」ボタンをタップ

4、アイコンがホーム画面に表示されたらダウンロード完了

5、日歯会員番号、名前ひらがなフルネームを入力して「ログイン」を押してください。

*受託開発元の株式会社タンクルの名前で表示されますが東京都歯科医師会公式アプリですのでご安心ください。



(片海会長)

16. 電子媒体によるレセプトの提出について

送付書（社保用、国保用）が無いと、支払基金・国保連合会ともに提出することが出来ません。また、返戻・月遅れのレセプトの提出（紙媒体で行う場合）には別に送付書が必要となります。その場合は社保、国保を別にして送付書（一番上になります。）を付けて社保は社保、国保は国保とそれぞれを別に綴ってください。（一緒に綴らないでください。）

整備会提出前に、今一度の確認をお願いいたします。

※送付書

社保（光ディスク等送付書）

国保（診療報酬総括請求書）

※レセプト提出に不備があった場合、歯科医院に電話をしても電話が繋がらないことがあります。整備会当日確実に連絡が取れる電話番号の記載（送付書などに記載）をお願いいたします。

（保険担当 松成理事）

(審査依頼機関名) 御中			
開設者 住 所			
氏 名			
<u>光ディスク等送付書</u>			
医療機関(医局)コード			
医療機関(医局)名称			
点 査 表 区 分	国 科 · D P C · 健 科 · 調 制		
診療(調剤)月分	令和 年 月 診療(調剤)分		
発 出 年 月 日	令和 年 月 日		
健 体 権 別	FD	MO	CD-R
健 体 権 别	枚		
備 考			
※1 本送付書は、点検表区分別に作成すること。 ※2 点検表区分及び健体権別については、該当に○を付すこと。			

国 保 (健 科)								
令和 年 月 分 診療報酬総括請求書								
都道府県番号	医療機関コード							
1 3								
保険医療機関所在地								
名 称(電 話)								
開設者 氏 名								
指導整備委員会印	連合会受付印	審査委員会印						
医療機関(医局)コード								
国 保 分	区 分	医 療 の 納 付		食 事・生 活 療 薬				
		件 数	点 数	公費被用件数	件 数	金 額		
	都 内 分	国 保						
	内 退職者							
計								
都 外 分	国 保							
	外 退職者							
	計							
	都 外 分							
後 期 高 齢 者			区 分	医 療 の 納 付		食 事・生 活 療 药		
				件 数	点 数	公費被用件数	件 数	金 額
都 内 分								
都 外 分								

社保：支払基金(光ディスク等送付書)

国保：国保連合会(診療報酬総括請求書)

17. 休日・夜間歯科診療における生活保護受給者への対応のお願い

休日診療担当日もしくは夜間診療時に生活保護受給者の方が救急で来院され、指定医療機関の医療券がない場合は、保護開始決定通知書等の提示を受ける等により確認してください。確認できる書類を持っていない場合は、ケースワーカー名を確認してください。

後日福祉事務所の生活福祉課または保護担当課（担当ケースワーカー）へご連絡ください。（生活福祉課医療係 ☎ 03-5273-4553）

生活保護法指定を受けていない医療機関に受診があった場合でも同様に決定通知書の確認をして診療していただくようお願いいたします。その場合、通常のレセプト請求とは異なり、請求処理には福祉事務所と書類のやり取りが必要になりますので、ご協力をお願いいたします。

休日診療は、新宿区からの委託事業として行っている事業です。ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

（公衆衛生担当 梶原理事）

18. ブロック会報告のお願い

ブロック会を開催した場合、その報告を必ず会報に載せる事がブロック代表会で決定されています。ブロック代表の方は責任を持って本会事務局へ電子メールまたは、FAXにて送っていただけるようお願いします。（作業の都合上、なるべく原稿はWord形式、電子メール添付で送っていただくようお願いいたします。）

期限は、ブロック会後 2週間以内とします。会報の原稿の締め切りの関係上、次月に掲載されない場合もございますことを御承知ください。

横書き、文字数は写真を入れて、会報の1～2ページに収まるくらいとします。会館に会員が集まる機会が少なくなった昨今、会報を通して各ブロック、各会員の近況を少しでも伝えることを主旨とします。御協力の程お願いいたします。



電子メールアドレス：kaihou-toukou@shin-shi.or.jp
FAX：03-3208-0829

（菊竹専務理事・広報担当 青木聰理事）

19. 新宿区歯科医師会マーリングリスト（メールマガジン）登録のお願い

上部団体主催の研修や通達など、会員の皆様にとって有益な情報をメールにて配信しております。一斉 FAX ではカバーできないものも多数ありますので未登録の先生はぜひ登録をお願いいたします。

新宿区歯科医師会事務局 jimu@shin-shi.or.jp あてに件名「メールマガジン登録希望」本文に先生の氏名を記入し送信してください。できるだけ速やかに登録させていただきます。携帯電話のアドレスでご登録の場合、データの容量によってエラーで不達になることがありますので、PC アドレスのご登録もお願いいたします。

※読み取り専用アプリで異なる表示が出た場合は標準カメラアプリから直接コードを読んでみて下さい。それでも不都合があった場合事務局まで一報ください。



(菊竹専務理事)

20. 休日応急診療に係る個人情報の取り扱いについて

休日応急診療は、新宿区との個人情報を取り扱う委託業務となっており、個人情報については、各医院が医師法、医療法等関連法令に基づき適切に管理することを求められております。

以下、主な項目となりますので、休日応急診療を担当する際には確認をお願いいたします。

- ・個人情報の持ち出し、メール送信、USB コピー等はしない。
- ・個人情報を記録し、保管するときの保護対策を行う。
- ・保管している個人情報を含む書類について、保存期間を経過している等不要となった際に、速やかに廃棄または返却する。

(公衆衛生担当 永井理事)

21. 公衆衛生委託事業 10月担当医・担当日

敬称略

東新宿保健センター		落合保健センター		
1歳6ヶ月児 歯科健診	10/17(金) PM1:00~4:00	牛腸久美子 松本和子	10/27(月) AM9:00~12:00	栗原信人 宇井和彦
3歳児 歯科健診	10/7(火) PM1:00~4:00	常盤 肇 奥田陽介	10/16(木) PM1:00~4:00	矢郷生和 東儀季成
にこにこ歯科 相談 (2歳児)	10/20(月) AM8:50~12:00	咲間全雄	10/28(火) AM9:00~12:00	山岸久子

(公衆衛生担当 永井理事)

敬称略

休日歯科応急診療 AM9:00~PM5:00			
10/5(日)	村上恵一	11/2(日)	坂本 望
10/12(日)	根上 亮	11/3(月)	原田孝明
10/13(月)	山形武史	11/9(日)	村井正彦
10/19(日)	古川篤治	11/16(日)	石川博基
10/26(日)	山岸久子	11/23(日)	咲間全雄
		11/24(月)	片桐博之
		11/30(日)	栗原信人

*休日応急歯科診療の担当の先生には、事務局より事前に「休日歯科応急診療来所患者数報告書」を FAX します。診療終了後、この書類を事務局へ FAX お願いします。

事務局 FAX : 03-3208-0829

(公衆衛生担当 永井理事)

各種報告

渋谷区歯科医師会防災講演会のご報告

令和7年8月21日（木）午後7時より渋谷区文化総合センター大和田2階 学習室1で渋谷区歯科医師会主催の防災講演会に片海会長、石川副会長、蛭名副会長、菊竹で出席いたしました。講師は中島康先生（都立広尾病院危機管理統括部長、日本DMATインストラクター、東京DMATインストラクター、元INSARAG、IEC/IER 医療評価員）で演題は「防災の主役は『あなた』－医療専門職としての備えと地域を守る力」でした。



都心南部直下地震で直接死する可能性は新宿区で 1/10.559（人数は 33/34.8 万人）、都心南部直下地震で災害関連死する可能性は 1/1.249（人数は 279/34.8 万人）だと言われており、災害関連死をいかに少なくすることが重要です。熊本地震では直接死が 50 人に対して災害関連死は 218 人、死者の 8 割が災害関連死でした。また、災害関連死における 60 歳以上の割合は 91.7% であり既往歴有の患者は 87.2% です。そのために歯科医師会だから出来ることとして、「口から始まる健康維持」、1.自助の強化（まず自分が生き残る）2.互助の実践（地域での助け合い）3.共助の連携（行政・多職種との協働）が大切だとご講演下さりました。

首都直下型地震はいつか必ず来ます。自分が助かることがいかに重要だという事がとても大切だと再認識いたしました。とても有意義なご講演でした。

（菊竹専務理事）



新宿区長表明訪問のご報告

令和7年8月25日（月）午後1時30分より新宿区役所へ片海会長、石川副会長、蛇名副会長と菊竹で吉住健一区長へ表敬訪問に伺いました。

寺田好孝副区長、白井淳子健康部参事（地域医療・歯科保健担当副参事）、石原美千代健康部長兼保険所長、菅野秀昭健康部副部長・健康部参事（受動喫煙防止対策担当）もご同席されました。

災害時の医療について、拠点病院の話など様々な意見交換が行われました。短時間ではございましたが、有意義な時間を過ごせました。

（菊竹専務理事）



新宿税務署長表敬訪問

令和 7 年 8 月 26 日午後 1 時 15 分～新宿税務署へ片海会長、石川副会長、蛯名副会長、菊竹専務、田口先生と平岡で挨拶に伺いました。稻瀬貴美代署長は、これまで国税庁・国税局などを歴任され、7 月 10 日に第 88 代新宿税務署長として就任されました。

片海会長がいくつか質問をされ、確定申告の電子申告化（e-Tax）の普及率を聞いたところ、だいぶ進んで 70%くらいの利用率とのことでした。また、インボイス制度もだいぶ浸透てきて、法人の登録率は 95%以上とのことですが、個人業種ではまだ半分以下だそうです。

コロナ等で途絶えてしまっていた、税務署職員の歯科検診も再開しましょうということになり、総務の鈴木さんと日程調整の打ち合わせに入りました。10 月頃に行う予定です。

その他、自己紹介時に私が「医療管理・警察歯科担当」と話したところ、警察歯科とは何かと興味を示されました。それについては蛯名副会長が説明され、内容についてはご遺体に関することなので、少し驚かれていました

新宿税務署には毎年確定申告の前に「税務講習会」をお願いしておりますが、今期も 12 月後半から 1 月の間にお願いする予定です。その際には会員の皆さんの積極的な参加をお願いいたします。

（医療管理担当 平岡理事）



城西地区歯科医師会役員連絡協議会のご報告

令和 7 年 8 月 30 日 (土)

午後 6 時 30 分より原宿 東郷記念館で城西地区歯科医師会役員連絡協議会が開催されました。本年の主幹は渋谷区歯科医師会でした。本会からは片海会長、石川副会長、蛇名副会長、田外理事、平岡理事、梶原理事、永井理事、菊竹の 8 名で出席いたしました。この協議会は、渋谷、中野、杉並、四谷牛込歯科医師会と本会の 5 つの歯科医師会で構成されております。年 1 回各地区歯科医師会よりテーマを選出して状況報告、協議を行います。本年は下記の様な協議題で行われました。



1. 城西地区歯科医師会の現況報告について

各地区的会員数が減少し、高齢化が進んでいることが共通の課題でありました。本会は未入会対策のパンフレット郵送が効果を示し、その後新入会員が入会しました。他地区の状況については、渋谷区歯科医師会（以下歯科医師会は略）は訪問診療の補助費を増額しました。中野区は会員数が若干増加しました。杉並区は会費の増額（会館改修のため）を来年度から行う予定です（管理運営負担金）。四谷牛込は、逝去や閉院が増加傾向にあることが報告されました。

2. 紙レセプト提出会員への対応（中野）

紙レセプト提出会員への今後の対応継続について話し合いました。各地区とも少數の会員に対応を続けておりました。

3. 成人歯科健診のチェックについて（杉並）

全国的な統一様式導入に伴うチェック方法について意見交換を行いました。どの地区も不備は多いようで、杉並区はダブルチェック体制を導入していました。今後はパンチ業者との連携により委員の負担軽減を目指していくようです。

4. 未入会対策について（新宿）

各地区的未入会対策について話し合いました。同窓会を通じた声かけや、健診事業の魅力、開業時の勧誘などが挙げられました。渋谷区は S N S 動画の活用を検討していました。

5. 会員会費の値上げについて（四谷牛込）

会費の値上げについて意見交換を行いました。多くの地区は現時点で値上げは検討していないようでした。しかし、今後は増額となる可能性が示唆されました。

6. 事務処理について

（職員の給与計算、各事業・各種会議の報告書の作成等）（渋谷）

職員の給与計算や報告書作成の負担について話し合いました。各地区とも税理士に委託するなど、負担軽減に努めていることが報告されました。

7. その他

①日歯選挙人について

昨年決定した、各地区の会員数に応じた選挙人シミュレーションの方法を継続することが確認されました。

②防災について

西ブロックと区西南部（世田谷区、玉川、目黒区）の歯科医師会が連携した、防災に関する勉強会を開催することが提案されました。

長時間にわたり有意義な意見交換が行われました。協議会の後は、心待ちにしておりました懇親会です。本会の会長片海裕明の開会で懇親会は始まりました。その後は楽しい宴会が続き、次回当番地区の中野区会長西原先生の閉会で懇親会は終了となりました。

（菊竹専務理事）



防災の日警視庁戸塚警察署多数死体取扱合同訓練に参加して

令和 7 年 9 月 1 日（月）長谷川暁子署長の各部署の巡回視察の流れの中で、午前 9 時 30 分から警視庁戸塚警察署 5 階武道場を会場にして「防災の日」多数死体取扱合同訓練が開催され、本会からは蛯名が参加しました。

ご遺体が搬入された安置所での想定で、搬入されたご遺体のナンバリングの後、警察の鑑識課署員によって所持品の確認、ご遺体の特徴の記録、写真撮影などが行われ、その後医師による検視・検案に回されます。ここまで資料収集で身元のはっきりされている方は、区の担当職員の必要な手続きを受け、ご家族に引き渡されます。身元が不明なご遺体は、ここで歯科の口腔内所見による身元確認作業に回されます。歯科では、顔貌写真の撮影をし、口腔内をきれいに清掃したのち口腔内写真の撮影、ポータブルレントゲンによる X 線写真撮影をおこないます。これら資料を収集し、死後のデンタルチャートの作成をおこないます。一連の記録をとられたご遺体は、区の担当者のブースに引き継ぎ、身元不明のご遺体安置所で保管されることとなります。一連の多数死体取扱訓練の後、長谷川署長からの感想を頂き訓練は終了となりました。ちなみに戸塚警察署の遺体安置場所は、聖母病院坂にある落合保健センターになります。

訓練終了後長谷川署長より、今後もさらに歯科医師会とは平時の身元確認作業や勉強会などでしっかりと関係性を維持したいとのお言葉をいただきました。

通常は 3~4 名 1 組となり、ご遺体の顔貌写真、口腔内写真撮影、口腔内所見の確認、エックス線撮影等を行いデンタルチャートを完成させることになると思いますが、緊急時は 1 名でこなさなければなりません。

渋谷区などでは、消防→警察→歯科→区という一連の流れがはっきりしており、発災から歯科による身元確認が完了するまでが理解しやすい設定で構成されていましたが、新宿区ではまだまだ不十分さを感じます。本会でも今後災害時対策の講習・訓練をすすめて、災害時に対応できるようにしていきたいものです。

（警察歯科担当 副会長 蛯名勝之）

令和7年度第4回保険講習会

令和7年9月10日(水)午後7時30分から東新宿保健センター2階講堂にて、令和7年度第4回保険講習会を開催いたしました。演題は「SPTの算定方法(SPTってどうやって算定するの?)」についてで、38名のご出席でした。ご出席いただいた先生方ありがとうございました。



SPTの算定方法は算定するまでは難しく面倒な感じがしますが、慣れてしまえばとてもメリットが多いと思います。何と言っても施設基準の口管強取得のためには必要な条件です。私も口管強取得のために出来る限りのことはお手伝いさせていただきたいと思います。会員の先生方、頑張って口管強取得を目指していただければと思います。また、当日下記の様な質問がございました。ご参考いただければと思います。

1.混合歯列期でも歯周基本検査は可能ですか？

歯周基本検査は可能です（永久歯の歯数で算定してください）。

2.根C病名の場合は部位の記載は必要ですか？

必要です。

また、全額を記載するのですか？

根Cの部位を記載してください。

3.口管強とはなんですか？

施設基準の1つです。

4.初回SPT算定日より前であれば歯清は算定できますか？

歯周病検査を行って評価をしてSPTへ入るため、歯周病検査後に歯清の算定は出来ません。つまり、歯周病検査→歯清→SPTは算定不可、歯清→歯周病検査→SPTは算定可能となります。この場合、歯清→歯周病検査が同日の場合の算定は難しいです。（レセプトでは順番が解りません）

5.再SRPへ進んでからでも、SPTを算定することはできますか？

できます。その場合も歯周病検査をして評価を行ってからSPTを算定してください。

また、当日配布した資料に訂正がございます。封入した資料へ差し替えをお願いいたします。大変申し訳ございませんでした。また、ご質問等ございましたらお気軽にお問い合わせください。

(菊竹専務理事)

広報

今月のホームページ更新状況 <https://www.shin-shi.or.jp/>

○一般向け

掲載ページ	更新内容(抜粋)
お役立ち情報	休日の歯の SOS/休日歯科応急診療当番医掲載

○会員向け

会員サイトへのユーザー名とパスワードは、無記載になりました。

不明な場合は事務局にご連絡ください。

掲載ページ	更新内容 (抜粋)
会 報	令和 7 年 10 月 号会報
資料室（関連団体からの 文書・研修会情報）	<ul style="list-style-type: none">【地域保健】令和 7 年度東京都医療的ケア児等支援者育成研修の開催について（周知依頼）【総務】日本歯科医師会および茨城県警察本部からの捜査協力依頼について【保険 1】令和 7 年度生活保護法指定医療機関一般指導の実施について【医療管理】厚生労働省による個人防護具の配布の実施について【保険 2】後期高齢者医療制度の窓口負担割合の見直しに伴う配慮措置の終了について【保険・医療管理】東京都生産性向上・職場環境等整備支援事業補助金の申請受付開始について

★毎号お知らせしておりますが、「新宿区歯科医師会メールマガジン」の登録を事務局あてメールにて受け付けております。会員向け一斉 FAX 資料などメールで受信できますので是非ご登録ください。



(広報担当 青木 聰理事)

会員の消息

退会

木村 博誠先生 (落合ブロック)
医) 誠美会 木村歯科医院

2025年8月31日付

自宅住所変更

齋藤 修二先生 (東口ブロック)
【新住所】 〒160-0004
新宿区四谷 4-29-3 クラッシィタワー新宿御苑 1306

津田 耕策先生 (戸塚ブロック)
【新住所】 〒169-0072
新宿区大久保 1-16-3

理事会報告

令和7年9月 定例理事会 [令和7年9月17日(水)]

承認事項

- ① 第2回理事会議事録について
- ② 新宿税務署歯科健診について
- ③ その他

事業予定

1) 城西地区歯科医師会専務会	9月30日(火)	PM 7:30	場所未定
2) 介護認定審査会	10月2日(木)	PM 6:30	新宿区役所
3) 在宅医療支援連絡協議会	10月6日(月)	PM 7:30	本会会館
4) 保険整備会	10月8日(水)	PM 6:30	本会会館
5) 公衆衛生委員会	10月8日(水)	PM 6:30	本会会館
6) 役員会	10月8日(水)	PM 6:30	本会会館
7) 新入会員説明会	10月8日(水)	PM 7:30	本会会館
8) 東京女子医科大学病院連携懇親会	10月8日(水)	PM 7:00	京王プラザホテル
9) 大新宿まつり第2回参加団体担当者会議	10月10日(金)	時間未定	新宿スポーツセンター
10) かかりつけ歯科医機能実務担当者会議	10月14日(火)	PM 7:30	本会会館
11) 監事会	10月15日(水)	PM 6:30	本会会館
12) 理事会	10月15日(水)	PM 7:30	本会会館
13) 介護認定審査会	10月16日(木)	PM 6:30	オンライン
14) JCHO 東京山手メディカルセンター 緊急医療救護所訓練	10月18日(土)	AM11:00	東京山手メディカルセ ンター
15) 大新宿区まつり	10月19日(日)	AM 9:00	新宿スポーツセンター
16) 令和7年度西部糖尿病医療連携検討会	10月21日(火)	PM 7:00	オンライン
17) 会員親睦会	10月28日(火)	PM 7:00	銀座アスター新宿賓館
18) 東京医科病院 医療連携の会	10月30日(木)	PM 7:00	東京医科病院
19) 障害者施策推進協議会	10月31日(金)	PM 2:00	新宿区役所
20) 都立大久保病院 医療連携の会	11月7日(金)	PM 7:30	都立大久保病院
21) ネットワーク連絡会	11月14日(金)	PM 7:30	場所未定

協議事項

- ① 学術講演会の協賛について
- ② 会員親睦会について
- ③ 税務講習会について
- ④ その他

継続協議中

- ① 休日診療、学校歯科選出について
- ② 会員資格（終身会員・S1など）について
- ③ 各種委員会名称及び委員会廃止について
- ④ 規程集作成について

その他

- ① CGM 新宿区内歯科医師会糖尿病医療連携会議の進捗状況について
- ② 区内大学（富士大学と目白大学）における歯科検診事業について
- ③ 新宿区長を囲む会について
- ④ 賀詞交歓会について

報告事項

①会務報告

令和7年8月21日～令和7年9月17日

月	日	曜	会務	場所	出席者
8	21	木	介護認定審査会	オンライン	梶原理事
			渋谷区歯科医師会防災講演会	渋谷区文化総合センター大和田	片海会長・石川副会長 蛇名副会長・菊竹専務理事
	25	月	区長表敬訪問	新宿区役所	片海会長・石川副会長 蛇名副会長・菊竹専務理事
			新宿区歯科健康推進協議会	オンライン	片海会長・石川副会長
	26	火	税務署所長挨拶	新宿税務署	片海会長・石川副会長 蛇名副会長・菊竹専務理事 平岡理事
9	30	土	城西ブロック連絡協議会	原宿東郷記念館	片海会長・石川副会長 蛇名副会長・菊竹専務理事 田外理事・梶原理事 平岡理事・永井理事
	1	月	警視庁戸塚警察署防災訓練参加	戸塚警察署	蛇名副会長
	4	木	東京都歯科医師会 第127回臨時代議員会	歯科医師会館	片海代議員・石川代議員 蛇名代議員
	8	月	保険整備会	本会会館	役員・整備委員
			役員会	本会会館	役員
			東京都学校歯科医ポスター選考役員会	本会会館	石川副会長・星野理事
	9	火	健康保険委員総会	歯科医師会館	石川副会長
	10	水	保険講習会 (SPTの算定について)	本会会館	
	12	金	目白大学との歯科健診実習打ち合わせ	目白大学	石川副会長
	17	水	定例理事会	本会会館	役員

②その他

- 1.会員名簿作成について
- 2.新入会員説明会について
- 3.本会ホームページについて
- 4.金田弁護士について
- 5.大新宿区まつりについて
- 6.目白大学について
- 7.臨時理事会について

西川周作先生のご逝去を悼む

西やんが亡くなった。この日が来ることは覚悟していたが、それはもう少し先のことだと思っていた。追悼文を、と頼まれた。しかし書けない。

思い出はたくさんある。けれど、それは二人だけのことであり、他人に披瀝するものではないだろう。西やんも、それを望まない。美辞麗句だけの追悼文など、「フン」とせせら笑うに違いない。それなら、何を書けばいいのか——。

そこで、西やんの八ヶ月にわたる闘病記を書くことにする。

今年の年賀状にこうあった。「今年は試練の年になりそうです！」

いつもとは違うその一行に、何か違和感を覚えた。こちらから電話をしようと思っていた矢先、西やんの方から電話があった。「実はご相談したいことがあります」その内容はごくプライベートなことなので、ここには記さない。

「ところで、あの年賀状に書いてあったことは何なんだい？尋常ならざるものを感じたんだけども...」

「実は肺臓にガンが見つかりまして...」

「えっ！」

それから先の会話はあまり覚えていない。ただ、食事をしようという約束だけは覚えている。

ここから西やんとのラインのやり取りが始まった。主なものだけを記す。

1月9日（木）

西やん「抗がん剤デビューしました。副作用の話を主治医から聞きましたが、今のところ軽いだるさだけで大きな問題はなく、まあこれからですかねー。」

1月14日（火）

私「おはよう！ どうよ抗がん剤治療は？」

西やん「やっぱりキツいもんですね！でも仕事をしている方が楽。まあ根が真面目だからねえ！」

1月18日（土）

この日、西やんの相談事のために会った。少しやせてはいたが、いつもの西やんだった。

この日が、西やんに会えた最後の日となった。

2月18日（火）

私「こんにちは！ 体調はどうよ？」

西やん「抗がん剤の副作用との戦いです。禁酒、禁煙。聖人君子の生活。」

3月 25日 (火)

私「おはよう、調子はどうよ？」

西やん「初回から続けていた標準治療の抗がん剤が効いていなかったことが判明し、先週1週間入院して新しい抗がん剤を開始しました。非常にきつい。でも仕事はやっています。」

4月 15日 (火)

私「おはよう、体調どう？」

西やん「1回目の抗がん剤が効いていなくて、強めの抗がん剤に切り替えたところ結構キツい。5時間がん研で点滴。その後、肩からボトルホルダーをぶら下げて46時間持続点滴。仕事中もプラプラと。隔週でそんなことやっています。」

4月 23日 (水)

西やん「今、緊急入院でがん研のベッドの上」

4月 29日 (火)

西やん「無事退院しました。明日から仕事です。」

5月 21日 (水)

私「おはよう！ 体調どう？」

西やん「造影CTで2回目の抗がん剤も効果なしの判定。おまけに一番恐れていた腹膜播種も発現しており、来年の正月は微妙なところらしい。」

6月 13日 (金)

私「どうよ、体調は？」なかなか既読にならなかった。三日後に既読にはなったが、もう返信はなかった。

6月 22日 (日) 永眠。

私は6月24日(火)にそのことを知った。その日は息子と会食の約束があり、一合の燗酒を飲んだ。

息子「珍しいものを飲むねえ…」

私「うん。親しい人が亡くなったんだ。」

翌日、自宅に伺った。すでに全てが済んでいて、お骨になっていた。大きな骨壺にも入りきらなかったそうだ。西川宅を辞した時には、もう十時を過ぎていた。ようやくの思いで、これを書く。

合掌なんかしない。

先に逝ってしまったことと、すい臓がんへの憤怒の思いを抱えたまま、ここに擱筆する。

古屋 忠

松本圭司先生のご逝去を悼む

「夢」を追い続けた巨星

我が人生の恩師松本 圭司先生が 2025 年（令和 7 年）7 月 20 日にご逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を捧げます。

小生が歯科を志すきっかけとなったのは、まず圭司先生のお父上の松本 茂暉先生との邂逅を得た事でありました。茂暉先生の祖母様と、小生の祖父の実家とが懇意だったとの事でした。小生がまだ小さい頃に学会とか何かの機会で来阪された折り、大阪の我が家に寄って下さり、アメリカでのお話や矯正歯科のお話をよくして下さっていました。子供心に何気なく歯科=矯正歯科に興味を持つことができたものと思います。

その後高校生の頃には、茂暉先生のご長男の圭司先生が、矯正歯科に関連する雑誌やオフィスの刊行物等を送って下さり、益々矯正歯科の道に進もうと決心し、逆境の団塊の世代の中をなんとか歯学部に合格できました。

入学直後に買った最初の教科書は、高橋新次郎著「新編歯科矯正学」でした。生意気にもその本に「我矯正歯科医への道を一歩歩む」と記載していました。

さて小生も学部の 1 年頃になって、矯正歯科の臨床を見学したいと圭司先生に申し出たところ、日程を決めて戴き、夏休みに新宿駅中央東口のオフィスを訪ねました。訪問のご挨拶をしましたところ、いきなり「その汚れた靴ではダメです。新しい靴を買って履き替えて下さい。矯正の患者さんは知的レベルの高い方が多いですからね。」と言われてしまいました。

幸いすぐ側にあった靴屋さんで靴を買って戻り、やっと見学が許されましたら、今度は「君の夢はなんだ？」と聞かれました。一言も答えられませんでした。逆に圭司先生の夢をただただ拝聴するのみでした。最初から何事にも厳しかったです。でもその夜は歓迎の飲み会で癒して下さいました。

一番できの悪い弟子でした。お世話になって半世紀。筆舌に尽くし難い「感謝の思い」で一杯です。

圭司先生、心から哀悼の意を捧げます。

合掌。

2025 年（令和 7 年）晚夏
整美会矯正歯科クリニック
米山和伸



コラム（会員のつぶやき）

巨人・阪神観戦記

令和7年7月21日（月）

海の日、前半最終戦、いつもお世話になっておりますM先

生にチケットをゲットしていただきドームへと楽しみに向かいました。

今年の阪神は、とにかく強すぎます。優勝は、間違いないと思いますが、せめてクライマックスシリーズで、ワクワク・ドキドキする試合を観戦できることを期待したいと思います。

前半最終戦の話に戻ります。自分の隣には、阪神ファンの家族連れ、6回まで5対0阪神ペースで進んで行きます。一投一打阪神ファンの解説を横で聞きながら、7回まで何もなければ帰ろうかの気分になっていました。ジャイアンツの応援歌「闘魂こめて」とVENUSの華麗な踊りから、7回裏の攻撃が始まりました。

佐々木・吉川のヒットでノーアウト1・3塁、増田のヒットで1点少しづつ場内の雰囲気が変わってきました。そして、阪神大山選手の悪送球でまた1点、心の中で、これはいけるのでは？と何度も呟いていました。1・3塁でバッターリチャード、M先生と「これは、三振かホームランだね。」と、笑いながら話してたら…なんと3ランホームランで同点に、大歓声の中、この一瞬は、生で観ないと味わえない感覚でした。本当に今年一番の感激・興奮状態でした。5対5で迎えた9回裏、吉川選手のサヨナラヒットで勝利を掴み取りました。これだから、野球観戦は、やめられません。

最後に、阪神ファンの先生方、きっと最速で優勝が決まっていると思います。おめでとうございます。甲子園でお会いできるのを楽しみにしております。無理かな？



（石川博基）



あとがき

会報作成に携わるようになり約3か月が過ぎます。まだまだ未熟者ですが、今後とも会報を通して、会員の皆様に少しでもお役に立てる情報をご提供していきたいと思います。

(菊竹)

編集部	菊竹 一代	(責任者)
	青木 聰	
	広報委員	
	金子 優子	
	青田 賴子	

発行日	令和7年10月1日
発行人	一般社団法人東京都新宿区歯科医師会 会長 片海 裕明
	〒160-0022 東京都新宿区新宿7-26-4
	電話 03-3200-5064
	FAX 03-3208-0829
	https://shin-shi.or.jp



jimu@shin-shi.or.jp

